

[okazaki_182]

活動タイトル	ワットモニター出前授業
実施日	令和 8（2026）年 9 月 18 日（金）10 時 25 分から 12 時 00 分まで
場所	江別市立大麻東小学校
対象数	小学校 5 年生 46 名
<p>内容</p> <p><テーマ・ねらい></p> <p>小学校 5 年生を対象に、総合の授業として、2 クラスで、それぞれ 45 分の「ゼロカーボンワットモニター出前授業」を行いました。この出前授業は、2017 年から江別市が、希望する学校に対して行っているものです。</p> <p><実施内容></p> <p>導入：今年度、各教室にエアコンが設置され、電灯が LED に交換されたことを受け、その理由を尋ねることで、授業の内容を身近なことに感じられるように工夫した。</p> <ul style="list-style-type: none">・ 2007 年から 2025 年までの異常気象を示した世界地図のスライドショーを投影し、気づいた事を児童が発表・ 地球温暖化の仕組みや二酸化炭素などについて質問し、児童が回答。・ 上記の補足説明し、ゼロカーボンにも触れる・ 発電の説明・ 身近家電の電力測定（1） <p>白熱電球、電球型蛍光灯ランプ、LED 電球の測定は、児童 3 人に、スイッチを入れたり、ワットモニターの表示を読んだり、電球の熱さを体感してもらったりして、それを他の児童に伝えてもらう。この 3 種類の電力の違いから時代が進むにつれて照明の省エネが進んでいることを実感する。</p> <ul style="list-style-type: none">・ 身近家電の電力測定（2） <p>ドライヤー、掃除機、テレビの電力測定は、事前に、電力の多い順を予想→児童にワットモニターの数字を読んで皆に伝えてもらい、順位を確認。画面の明るさや強弱の違いによる電力の違いや、使用時間による電気代を示すことで、使い方や使用時間によって、電力量、電気代が変わってくることに気づく。</p> <ul style="list-style-type: none">・ テレビ視聴 1 時間減らすことと、シャワー 1 分間減らすことの省エネ効果の比較クイズ・ グループワーク <p>ゼロカーボンのために、「自分でできること」「学校でできること」「江別市でできること」を考え、模造紙に貼っていく。</p> <ul style="list-style-type: none">・ 振り返り <p>「へえ！と思ったこと、疑問に思ったこと、もっと調べたいと思ったこと」をワークシートに記載</p> <p><配付資料></p> <p>ワークシート、E・E・E こどもドリル（江別市環境副教材）</p>	

<感想・課題>

- どちらのクラスも、グループでの話し合いが、しっかりできていました。
自分でできることでは、節電・節水、ごみ・食品ロス削減、交通（徒歩や自転車の利用）のほか 83 件、学校でできることには、節水や節電をはじめとした 47 件、江別市でできることには、自然や緑を守ることや交通、ごみリサイクルなど 68 件の提案が出されました。
- 水道を使うことでも、CO₂が発生することに、びっくりした児童も多かったようです。
- 児童の感想には、掃除機の消費電力の大きさに驚いた声が多数あがりました。また、「テレビの時間をちょっとだけ減らそうと思った。」や「CO₂がいろいろなところから出ていて、シャワーの時間を 1 分減らしただけでたくさんの節約できるし、CO₂も減る！」
「昔の異常気象が異常気象じゃなくなったことに危機を感じる。」「今は、いろいろべんりだけど、温暖化を進めてる」「高温の所が増えていてびっくりした。地球温暖化のことはしっていたけど、こんなにすすんでいることはしらなかった。もっと調べて、どうにかしたいと思った。」などもありました。
- 先生からは、「ゼロカーボンの方法が、節電だけではなく、節水や植樹など、いろいろあることが参考になりました。」「今後、調べ学習を行っていくので、今回の感想を活かしていきたい。」という感想をいただきました。
- 解説部分を短くしようと準備していたのですが、児童の反応に合わせて進めていくうちに、今回も話し合いの時間が短くなってしまいました。もう少し、内容を絞って、こどもたちの活動に時間が取れるように工夫することが、今後の課題です。

実施写真等

